

高等学校 令和8年度(1年次用) 教科

外国語 科目 論理・表現 I

教科： 外国語 科目： 論理・表現 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 A-D 組

教科担当者： (AB組：) (CD組：)

使用教科書： (三省堂 MY WAY Logic and Expression I)

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 言語や文化に対する理解を深めるための知識や言語能力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 言語や文化に対する知識や言語能力をもとに論理的な思考力や表現方法を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言語や文化に対する知識を用いて、積極的にコミュニケーションを図る態度を培う。

科目 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既得の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 【 や 】	話 【 発 】	書					
1 学 期	A 単元：自分のことや身近な人のことを話す 【知識及び技能】現在形を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の時制を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】積極的に自己紹介やペアワークに取り組む。	・指導事項：現在形、初対面のあいさつ、自己紹介、会話と発表の基本 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・現在形について学んで理解する。・現在形を用いて文を作る。 【言語の機能】・「あいさつ」表現を含む対話を理解し、展開する。・「あいさつ」表現を用いて文を作る。・「話しかける」「説明する」表現を含む対話を理解し、展開する。・「話しかける」「説明する」表現を用いて文を作る。	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
1 学 期	B 単元：自分のことや身近な人のことを話す 【知識及び技能】過去形、現在進行形、過去進行形、未来を表す表現を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の時制を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって中学時代に好きだった教科、週末の予定について話すことができる。	・指導事項：過去形、現在進行形、過去進行形、未来を表す表現 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・過去形・未来形について学んで理解する。・過去形・未来形を用いて文を作る。・現在進行形・過去進行形について学んで理解する。・現在進行形・過去進行形を用いて文を作る。 【言語の機能】・「質問・説明・褒める」表現を含む対話を理解し、展開する。・「質問・説明・褒める」表現を用いて文を作る。・「質問・あいづち・理由」を表す表現を含む対話を理解し、展開する。・「質問・あいづち・理由」を表す表現を用いて文を作る。	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
2 学 期	C 単元：日々の生活のことを話す 【知識及び技能】現在完了形・現在完了進行形・助動詞・受動態を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の表現を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって料理を注文するときの会話、道案内の会話を行うことができる。	・指導事項：現在完了形、現在完了進行形、助動詞、受動態 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・現在完了形・現在完了進行形・助動詞・受動態を学んで理解する。・現在完了形・現在完了進行形・助動詞・受動態を用いて文を作る。 【言語の機能】「質問する」「勧める」「説明する」「例を述べる」「話題を進展させる」「依頼する」表現を含む対話を理解し、展開する。・「質問する」「勧める」「説明する」「例を述べる」「話題を進展させる」「依頼する」表現を用いて文を作る。	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
2 学 期	D 単元：したいことやしていることを話す 【知識及び技能】不定詞、使役動詞・知覚動詞・動名詞・分詞を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の表現を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって買い物の会話、スポーツの試合について会話を行うことができる。	・指導事項：不定詞、使役動詞、知覚動詞、動名詞、分詞 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・不定詞・使役動詞・知覚動詞・動名詞・分詞を学んで理解する。・不定詞・使役動詞・知覚動詞・動名詞・分詞を用いて文を作る。 【言語の機能】「申し出る」「勧める」「説明する」「理由を述べる」「あいづちをうつ」「驚く」表現を含む対話を理解し、展開する。・「申し出る」「勧める」「説明する」「理由を述べる」「あいづちをうつ」「驚く」の表現を用いて文を作る。	○	○	○	12
	定期考査								○	○		1
3 学 期	E 単元：したいことやしていることを話す 【知識及び技能】比較表現を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の表現を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって「紙の本と電子書籍の良さ」について会話を行うことができる。	・指導事項：比較表現 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・比較表現を学んで理解する。・比較表現を用いて文を作る。 【言語の機能】・「主張する」「理由を述べる」表現を含む対話を理解し、展開する。・「主張する」「理由を述べる」表現を用いて文を作る。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
3 学 期	F 単元：説明する・自分の考えを話す 【知識及び技能】関係代名詞、関係副詞、仮定法を適切に用いることができる。 【思考力、判断力、表現力等】事例や話題について、内容を整理し、上記の表現を用いて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】ペアになって病院での会話やSDGsについて会話を行うことができる。	・指導事項：関係代名詞、関係副詞、仮定法 ・教材：教科書、ワークブック、授業プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	【文法】・関係代名詞・関係副詞・仮定法を学んで理解する。・関係代名詞・関係副詞・仮定法を用いて文を作る。 【言語の機能】・「説明する」「助言する」「話題を進展させる」「望む」「話題を示す」「主張する」表現を含む対話を理解し、展開する。・「説明する」「助言する」「話題を進展させる」「望む」「話題を示す」「主張する」表現を用いて文を作る。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
								合計				
											70	